

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2021年 2月 6日

事業所名 こどもサポート教室「クラ・ゼミ」寒河江校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			
	②	職員の配置数は適切である	○			
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		パーテーション等を利用して空間を仕切り落ち着いて活動できるようにしている。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○			
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		半年ごとにカンファレンスや計画を見直している。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		毎年、利用者の保護者様に事業所評価をお願いし、必要に応じて改善等をしている。支援計画見直しの際には、ご意向を必ず確認している。他のタイミングで希望があった際には、その都度対応している。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		第三者による外部評価は今後検討。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		Web 研修を中心に毎月定期的に行っている。	
適切な支援	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○			
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			

の 提 供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○			
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○			
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		初回利用の方のプログラムについては全員で立て、それ以降は担当指導員を中心に必要に応じて複数でプログラムの話し合いを行っている。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○			
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		毎朝、全員での打ち合わせを行い、情報共有をしている。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○			
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	⑳	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○			
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		支援の関係で担当指導員が参加できない場合は、事前に参加職員へ情報共有を行っている。	出来る限り調整を行うが、日々の支援も大切なため、臨機応変に対応している。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○			
	㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	—	—	該当者なし。	
	㉔	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	—	—	該当者なし。	

	⑳	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○			
	㉑	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○			
	㉒	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			
	㉓	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	○		保育所見学等で障害のない子ども達の様子を見る機会があった。	個別療育を基本とした支援形態のため、現時点で交流等は検討しておりません。
	㉔	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		市町村から連絡があったものは参加している。	
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	○		特に必要な方にはお話をしている。	
保護者への説明責任等	㉗	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			
	㉘	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○			
	㉙	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○			
	㉚	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		新型コロナウイルスのこともあり、例年行っているママカフェ等を今年度は開催できなかった。	新型コロナウイルスの流行により先が読めないが、来年度は実施したいと考えている。
	㉛	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○			
	㉜	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		毎月発行している「やまくら通信」やブログで発信している。	
	㉝	個人情報の取扱いに十分注意している	○			

	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	見学等は随時受け付けている。	
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○			
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○			
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	—	—	食事提供は行っていない。	
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		他校舎の事例についても情報共有している。	
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		研修や話し合い等で確認しているが、該当する利用者はいない。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2021年 2月 6日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」寒河江校

保護者等数（児童数）：15 回収数：15 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	1	0	0	広すぎず狭すぎず適当なスペースだと思う。座るだけでなく、体を動かすスペースがある。	限られたスペースの中で、安全に集中して活動できるように工夫しています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	14	0	0	1	1人に対して2人の先生がついてくれるので安心。担当の先生と代表の方の名前しか分からないです。	名札をつけているほか、事務室前に職員の写真・氏名を掲示しておりますが、玄関先にも掲示したいと思います。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	12	2	0	1	分かりやすい構造とは思うが、小集団活動の内容等もう少し分かりやすければと思う。	参加いただける方の年齢層に合わせて活動内容を検討するため、おおまかな内容しかお伝えできていませんでした。今後は今よりも詳細をお伝えできるようにします。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	14	1	0	0	仕切りなどを使って子どもに合わせた空間を作ってくれている。仕切り1枚では集中力に欠けることがあるかもしれない。	基本はパーティションを使用している空間作りになりますが、場合によっては奥の別室を使用することもできますので、ご相談ください。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	15	0	0	0	こちら側の要望に対応していただき、苦手な所をサポートしてもらえる内容と思う。	ありがとうございます。今後も、お子様と保護者様に寄り添った支援計画の作成、支援内容の計画をしていきます。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	15	0	0	0		

	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	15	0	0	0	計画に沿った支援が行われていると思います。	今後も支援計画に沿った支援を行います。計画内容の変更を希望される際はいつでもお声がけください。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	14	1	0	0	様々なプログラムを考えていただけて楽しくできています。固定化はしていないが、反復練習よりも違うやり方等も取り入れていただければと思う。	それぞれのお子様に合わせて支援内容を計画しているため、反復練習を取り入れている場合と、毎回違うやり方を取り入れている場合があります。支援の内容に疑問や不明点がある際には直接お尋ねいただければと思います。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	1	0	6	保育所には自ら楽しく行くことができている。保育所に通いながら通所しているが、クラ・ゼミの中で障害のない子どもとの交流はまだしていないと思う。	定期的に小集団活動を計画し、他児童との関わり場の場を設定しております。また、個別療育が基本となるため、今のところクラ・ゼミにお通いではないお子様と関わる機会は設けておりません。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	0	0	0		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	15	0	0	0	こちらの希望を踏まえて細やかに計画書が作成されていると思う。	今後も保護者様のご要望に寄り添った計画書作成をします。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	10	2	0	3	特に家族支援プログラムというものは行われていないように思う。	家族支援の視点から、保護者様とお話をさせていただく機会をいただいております。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14	1	0	0	お迎えに行ったときに、様子を教えてもらったり、家でうまくできないことのアドバイスももらっている。時間が限られているので、その日の活動内容を聞くのみになってしまう日があるように思う。	限られた時間でのお話にはなりますが、特にお話したいことをお伝えするようにしています。多くの方にご利用いただいている都合上、時間が足りない場合には、後日、時間を設けて直接お会いしてお話の場を設ける、あるいはお電話にてお話をすることが可能です。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	2	0	0	通所した際にその日の活動内容を聞きますが、助言等はないように思う。	今年度は、新型コロナウイルスの感染予防のため、最低限の活動報告になってしまっています。助言等については必要に応じてさせて

							いただきたいと思いま す。	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援されてい るか	4	1	2	8	今のところ、こ ういった催しは 無かったように 思う。	通常は年2回開催して おりますが、今年度は 新型コロナウイルスの 流行により開催できま せんでした。状況を見 て開催の検討をしたい と思えます。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対 応の体制が整備されているとともに、子どもや保護 者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅 速かつ適切に対応されているか	14	0	0	1		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため の配慮がなされているか	13	1	0	1	連絡は取れると 思うのですが、1 時間という短時 間の中で10～15 分程度お話しす 程度なのでもう 少し密に連携で きればと思う。	1回の療育が1時間程 度になっておりますの で、その中でお話しき れない場合もあるかも しれません。必要に応 じて別日にお話しの場 を設けることが可能で すので、ご相談くださ い。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行 事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己 評価の結果を子どもや保護者に対して発信されて いるか	12	1	0	2	連絡は取れると 思うのですが、1 時間という短時 間の中で10～15 分程度お話しす 程度なのでもう 少し密に連携で きればと思う。 あまり見たこと がない。	同上。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	14	0	0	1		
非常時 等の 対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対 応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明され ているか。また、発生を想定した訓練が実施されて いるか	13	0	0	2		今年度は新型コロナウ イルス感染予防のため 保護者様の入室をご遠 慮いただいた都合上、 掲示している報告書 を見ていただくことが できませんでした。今後 は、玄関先に掲示しま すのでご覧ください。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、そ の他必要な訓練が行われているか	11	1	0	3	小集団活動で避 難訓練は行われ ているようです が、定期的とは 言えないと思 う。	消防法施行規則により 年2回以上の実施が義 務付けられています。 それに従い、クラ・ゼ ミでは年2回の避難訓 練を行っています。
満足 度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	14	1	0	0	クラゼミの日は やる気満々で楽 しみに行ってい るようです。一 度も行きたくな いと言ったこと がない。毎週楽	今後も、お子様が楽し く通えるような支援内 容の計画と環境づくり を心掛けていきます。

							しみにしている。最近は、行って落ち着くまでに時間がかかるが、楽しく行くことが出来ている。	
㊸	事業所の支援に満足しているか	15	0	0	0	0	興味のあるものを手作りで用意して下さったり、少しでもスムーズにできるように考えてくれている。	それぞれのお子様に合わせて少しでも楽しく取り組めるように日々教材研究や教材作成をしています。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。